

令和 4 年度 久山町公共交通の利用状況

令和5年度
第1回久山町地域公共交通活性化協議会

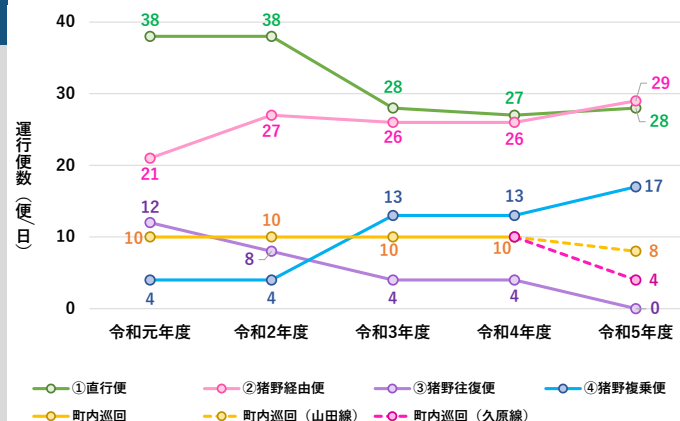
令和5年5月22日

①：系統別利用者数の推移

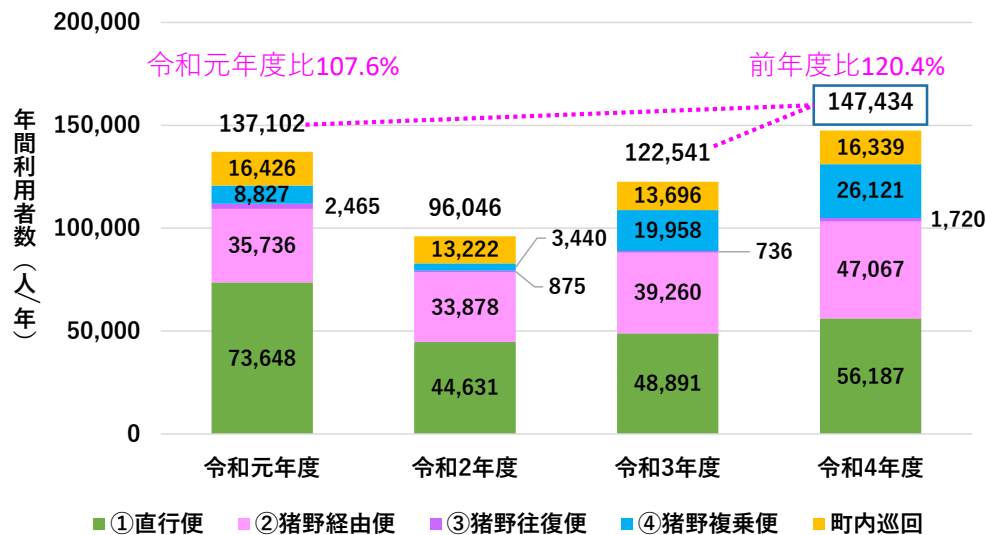
- 令和4年度の年間利用者総数は、前年度比で120.4%と増加しており、コロナ禍前の令和元年度比でも107.6%と増加している。
- 特に、猪野経由便の増加が運行本数の増加を考慮しても大きい。(前年度比131.7%)（直行便と猪野複乗便については、直行便の本数を猪野複乗便に振り替えている。2路線の便数は減少しており令和4年度の年間利用者数は令和元年度比で94.4%と減少している。）

対策 引き続き利用状況を見ながら、ニーズにあった系統別の運行本数等を調整する。

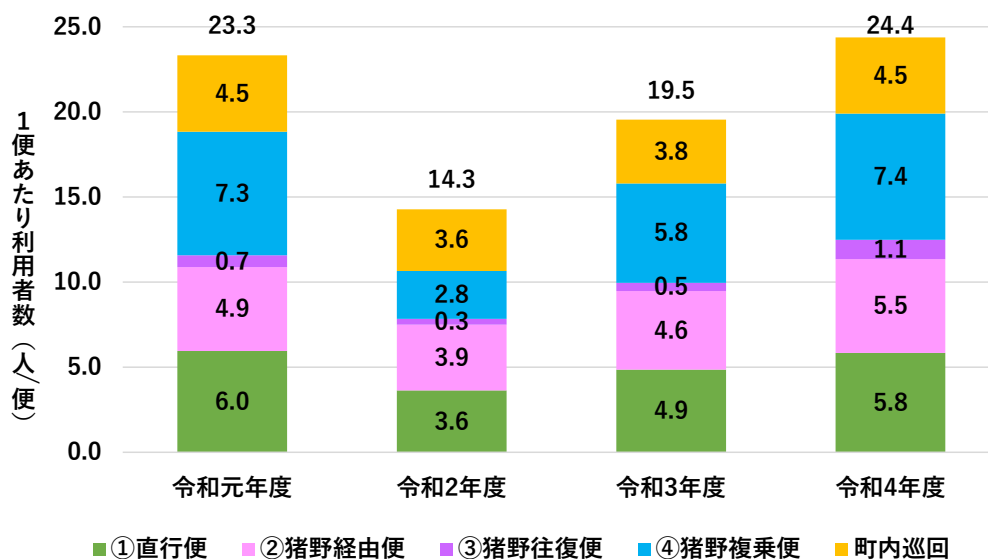
◆系統別運行本数の推移（平日）



◆系統別年間利用者総数の推移



◆系統別1便あたり利用者数の推移



※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

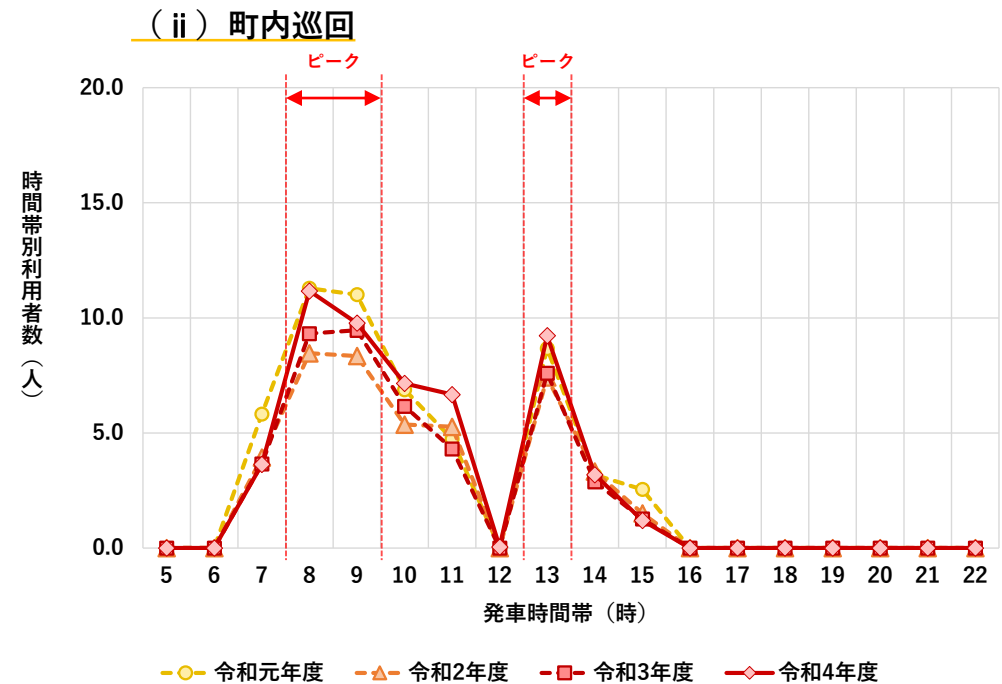
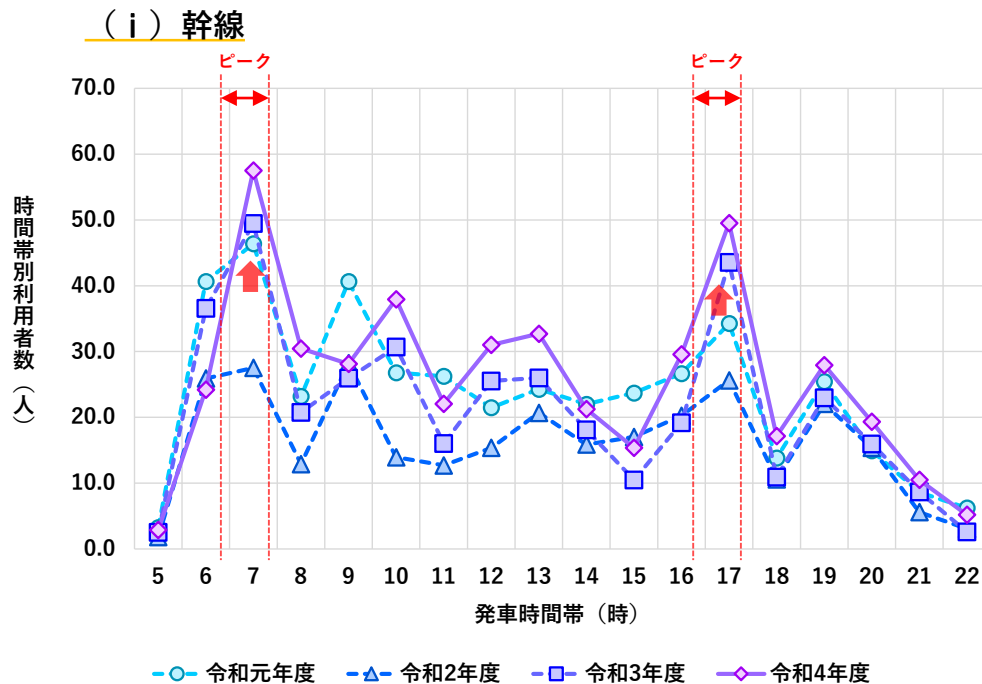
※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

②：時間帯別利用者数の推移（平日）

- 幹線は、通勤・通学利用と考えられる朝の7時台と夕方の17時台に利用のピークがきており、令和4年度が最も多い。
- 町内巡回は、通院・買い物利用と考えられる朝の8時・9時台と13時台にピークがきており、令和元年から令和4年で大きな増加は無いものの、コロナ禍の影響期間においても堅調な利用が見られる。
- 町内巡回の14時・15時台においては利用は低調である。

対策 特に幹線について、ピーク時間帯の輸送を確実に行う（積み残し防止）

◆時間帯別1日あたり利用者数の推移



※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

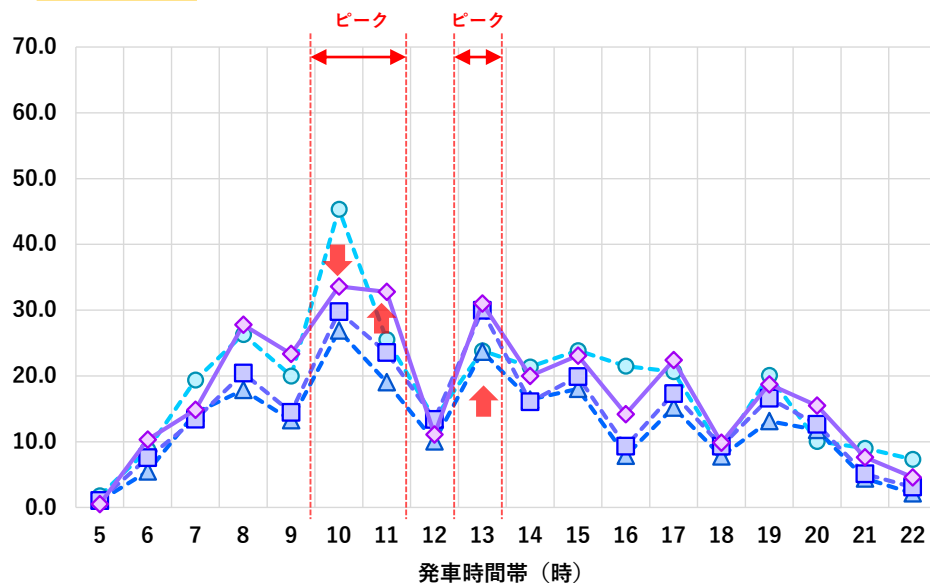
②：時間帯別利用者数の推移（土曜）

- 買い物などの利用がメインとなるため、**利用のピークは10時・11時台・13時台**と、平日に比べ遅くなる。
- 幹線は、**ほとんどの時間帯において令和4年度は増加**している。
- 町内巡回は、令和元年度から令和4年度で時間帯ごとの傾向に大きな変化は無く、コロナ禍の影響期間においても**堅調な利用者の増加**が見られる。

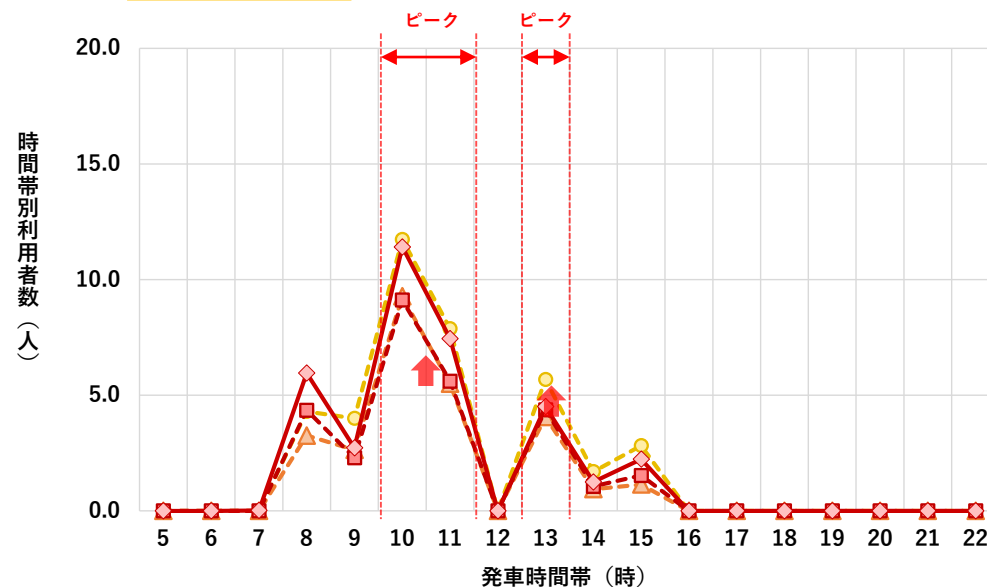
対策 利用者数の変化について要因を分析し、継続的なダイヤの改善を行う。

◆時間帯別1日あたり利用者数の推移

(i) 幹線



(ii) 町内巡回



※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

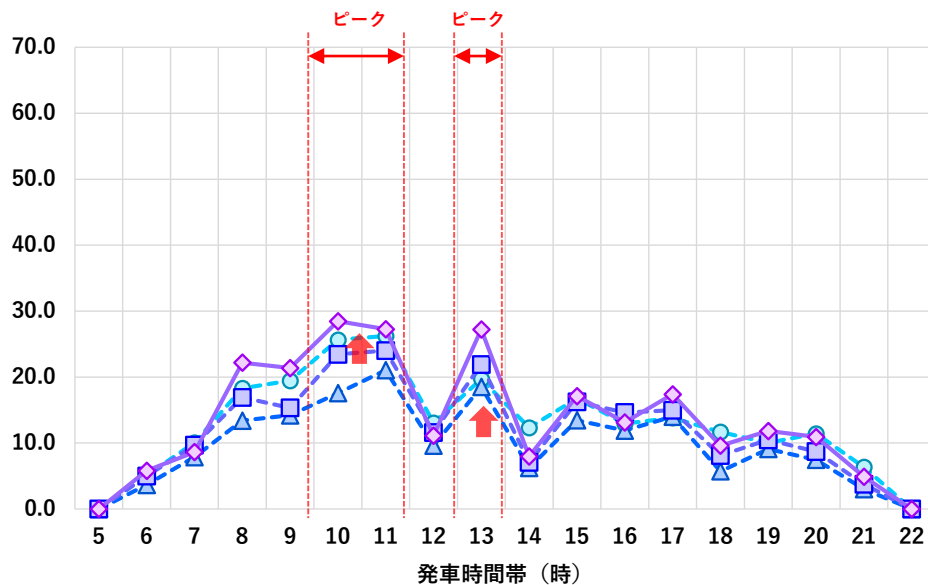
②：時間帯別利用者数の推移（日祝）

- 利用のピークは10時・11時・13時台と、ほぼ土曜と同じ傾向である。
- 幹線・巡回とも令和4年度は令和元年度より利用者数が増加しており、コロナ禍からの回復が見受けられる。

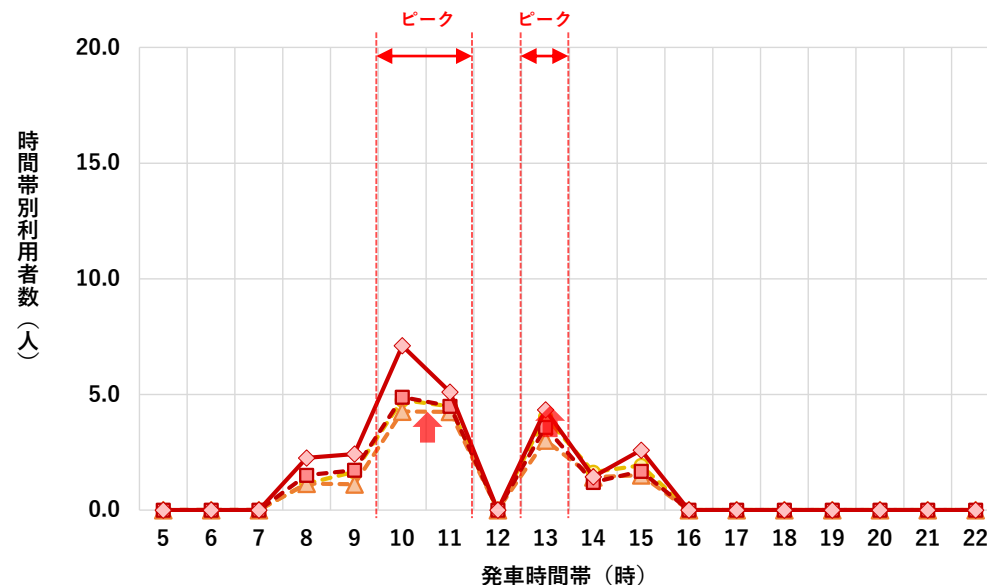
対策 利用者数の変化について要因を分析し、継続的なダイヤの改善を行う。

◆時間帯別1日あたり利用者数の推移

(i) 幹線



(ii) 町内巡回



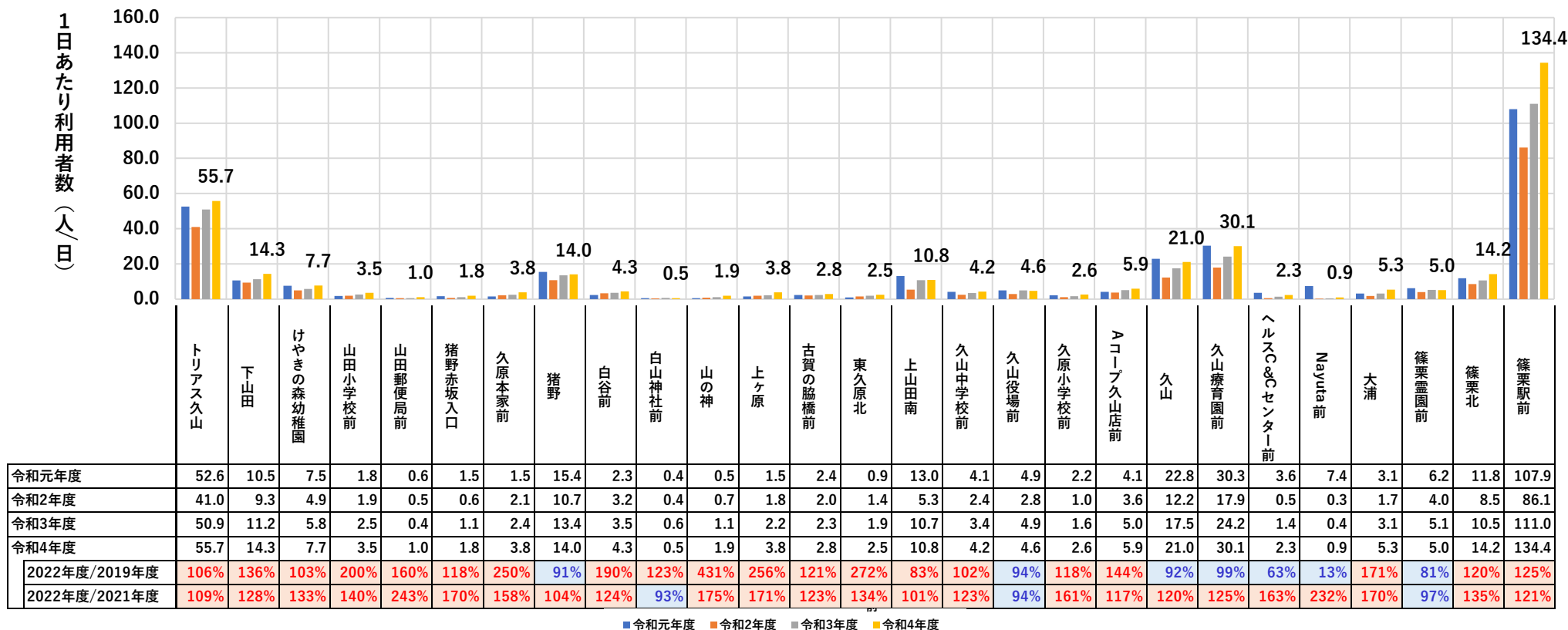
※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

③：バス停別利用者数の推移（幹線合計・乗車）

- 「篠栗駅前」の乗車が最も多く、次いで「トリアス久山」が多い。
- 令和4年度は、ほとんどのバス停が前年度より増加しており、コロナ禍前の令和元年度と比較しても多くのバス停が増加している。

対策 利用の低調なバス停、利用が減少したバス停の要因を分析し、改善策について検討する

◆バス停別1日あたり利用者数の推移



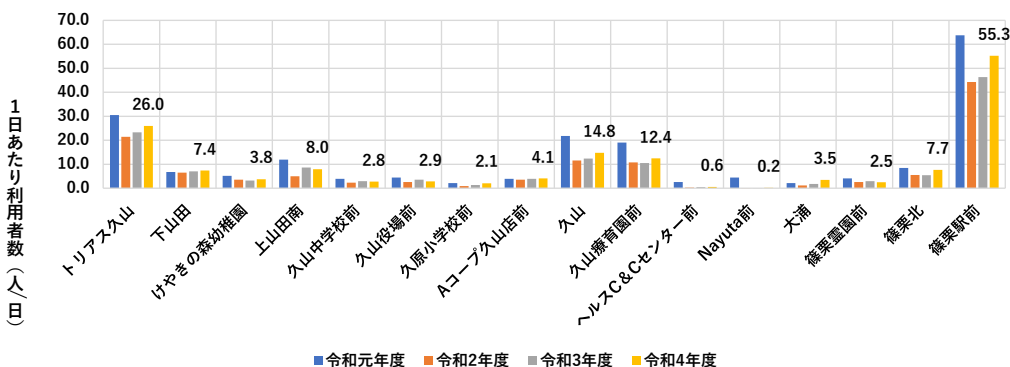
③：バス停別利用者数の推移（幹線・乗車）

- いずれの系統においても「篠栗駅前」の乗車が最も多く、次いで「トリアス久山」が多い。
- 直行便は、年々便数は減少しているが、増加傾向である。
- 猪野経由便、猪野複乗便は、便数の増加もあり、令和元年度と比較して利用者は増加している。

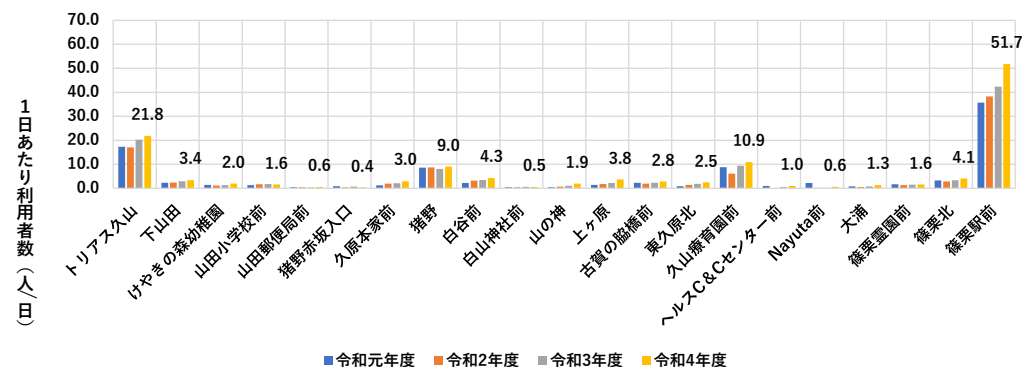
対策 利用の低調なバス停、利用が減少したバス停の要因を分析し、改善策について検討する。

◆バス停別1日あたり利用者数の推移

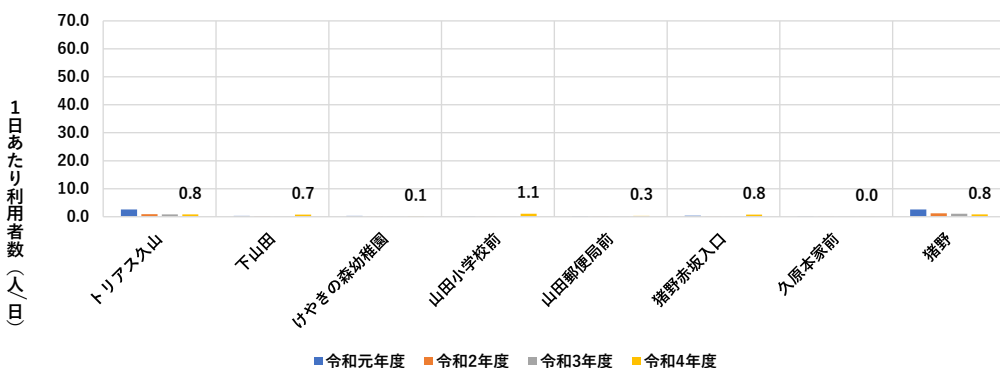
(i) 直行便



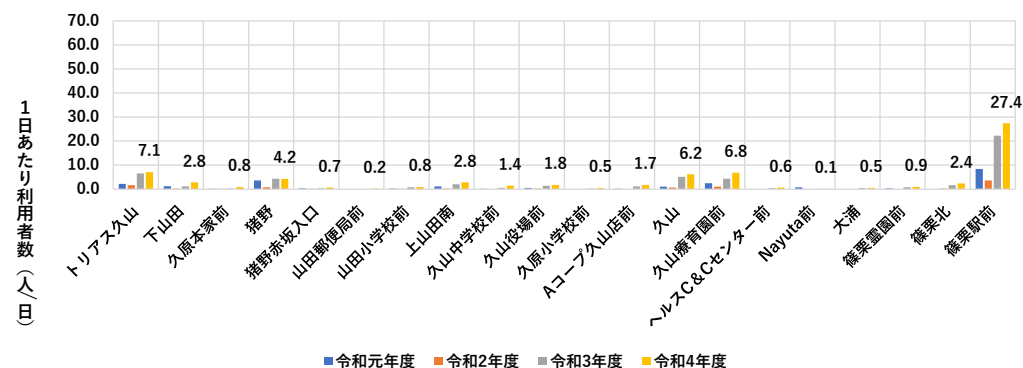
(ii) 猪野経由便



(iii) 猪野往復便



(iv) 猪野複乗便



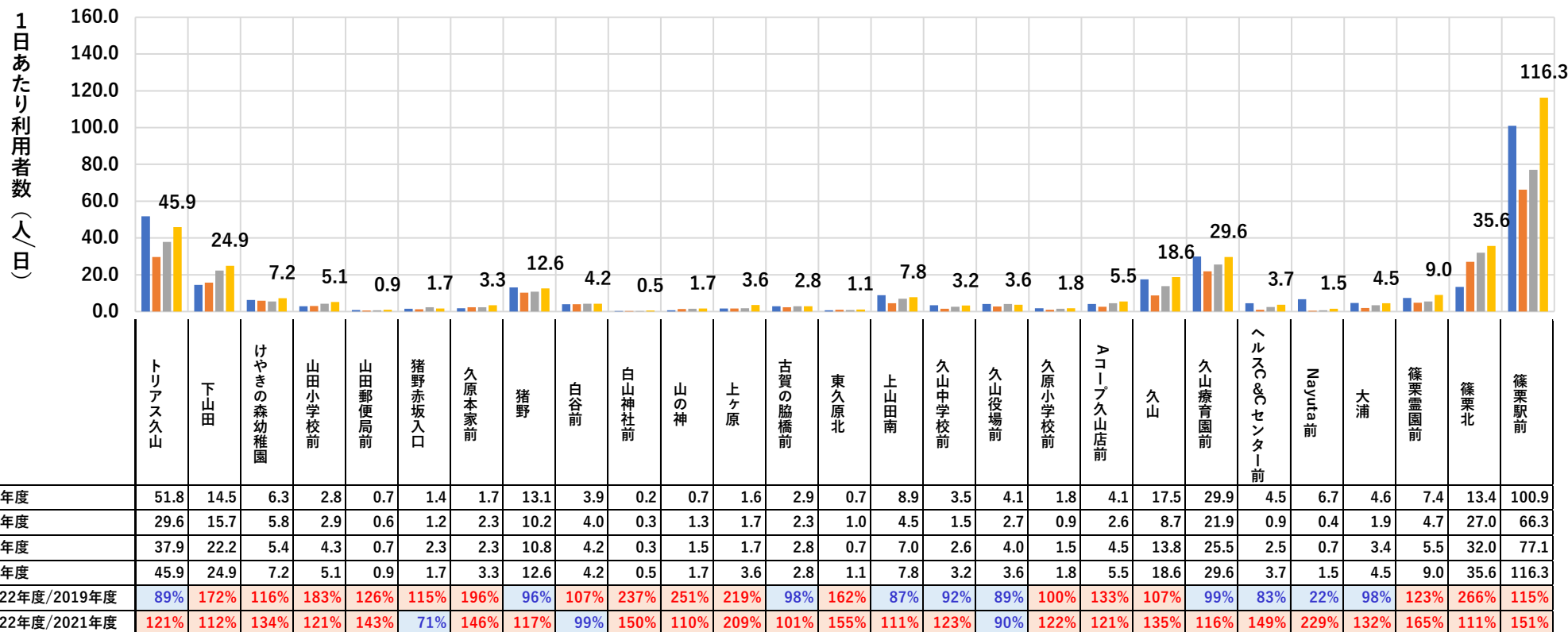
※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

③：バス停別利用者数の推移（幹線合計・降車）

- 「篠栗駅前」の降車が最も多く、次いで「トリアス久山」が多い。
- 令和4年度は、ほとんどのバス停が前年度より増加している。コロナ禍前の令和元年度と比較しても、「篠栗駅前」や「篠栗北」、「下山田」等の利用の多いバス停をはじめ多くのバス停で増加が見られる。

対策 利用の低調なバス停、利用が減少したバス停の要因を分析し、改善策について検討する。

◆バス停別1日あたり利用者数の推移



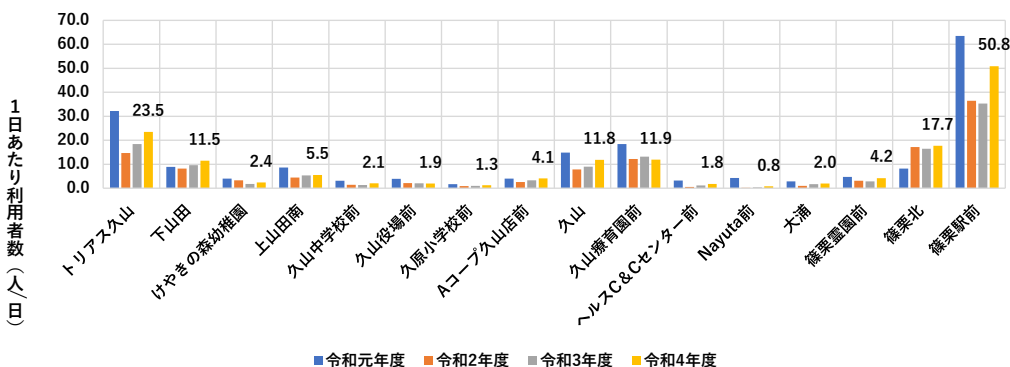
③：バス停別利用者数の推移（幹線・降車）

- 乗車数の特徴と同じである。「篠栗駅前」での降車が最も多く、次いで「トリアス久山」が多い。
- 直行便は、年々便数は減少しているが、増加傾向である。
- 猪野経由便、猪野複乗便は、便数の増加もあり、令和元年度と比較して利用者は増加している。

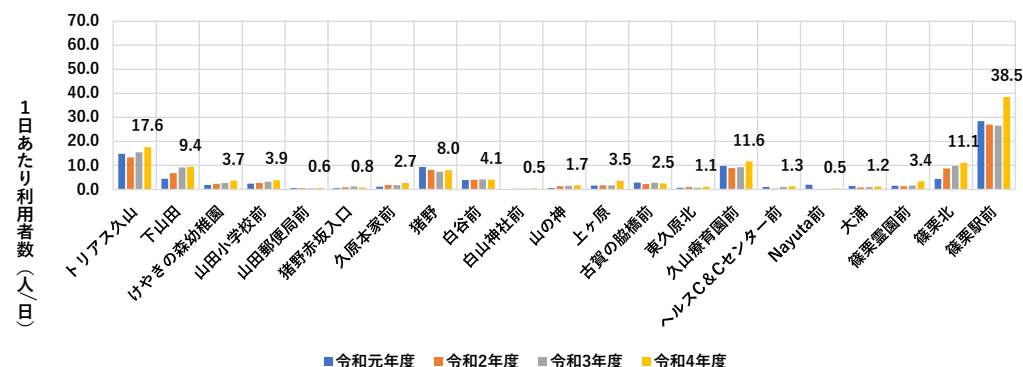
対策 利用の低調なバス停、利用が減少したバス停の要因を分析し、改善策について検討する。

◆バス停別1日あたり利用者数の推移

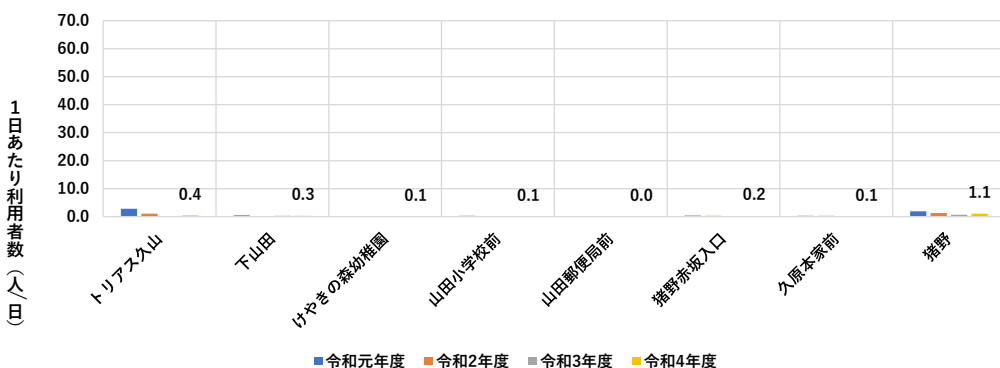
(i) 直行便



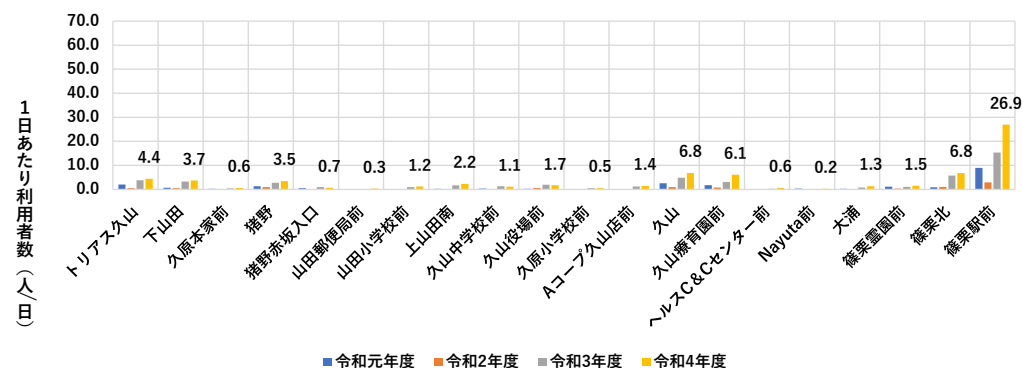
(ii) 猪野経由便



(iii) 猪野往復便



(iv) 猪野複乗便



※資料：運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント

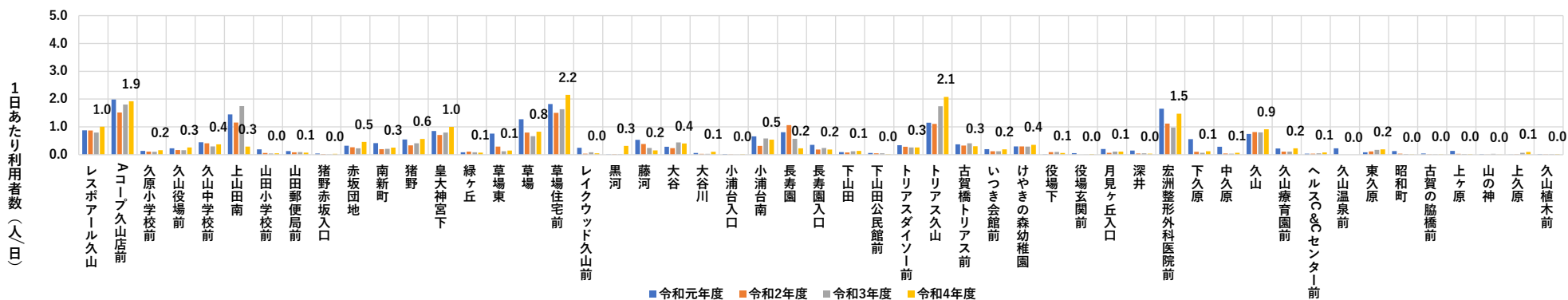
③：バス停別利用者数の推移（町内巡回・乗車）

- 山田先回りは、「Aコープ久山店」「草場住宅前」「トリアス久山」での乗車が特に多い。
- 久原先回りは、「Aコープ久山店」「宏洲整形外科医院前」「トリアス久山」での乗車が多い。
- 山田先回りでは、昭和町～久山植木前、久原先回りでは古賀橋トリアス前～レイクウッド久山前での利用が低調。

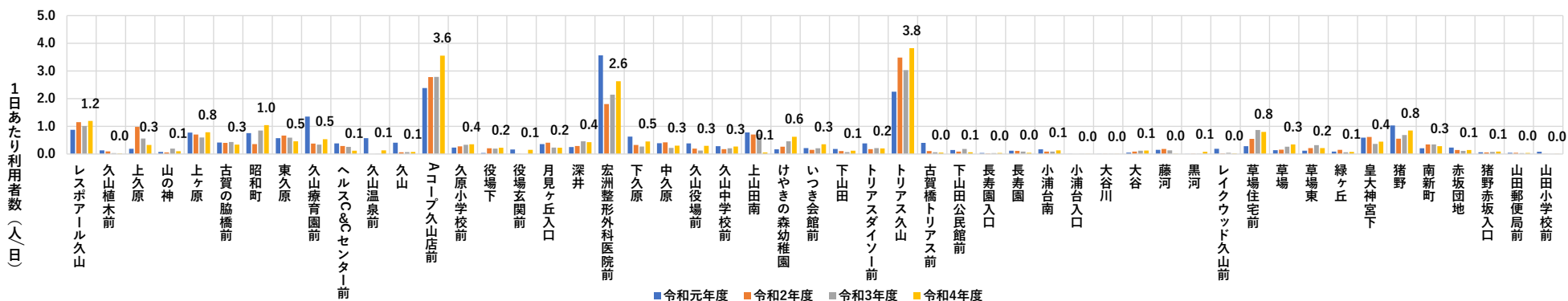
対策 ルート変更後の利用状況を把握し、利便性の向上や改善策について検討する。

◆バス停別1日あたり利用者数の推移

(i) 山田先回り



(ii) 久原先回り



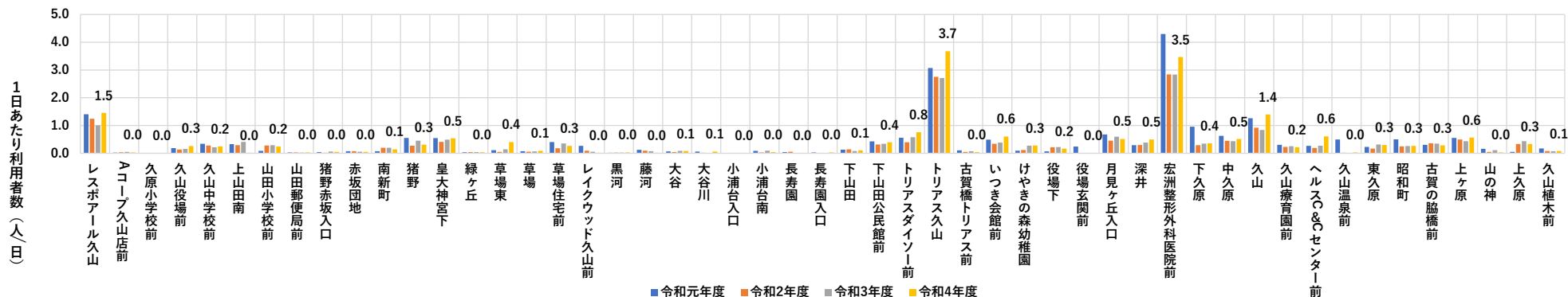
③：バス停別利用者数の推移（町内巡回・降車）

- 山田先回りは、乗車数と傾向が異なり、「トリアス久山」「宏洲整形外科医院前」での降車が多い。
- 久原先回りは、「トリアス久山」「レスポール久山」「Aコープ久山店前」の降車が特に多い。
- 山田先回りはレイクウッド久山前～長寿園入口、久原先回りでは久山植木前～久山療育園前の区間で利用が低調。

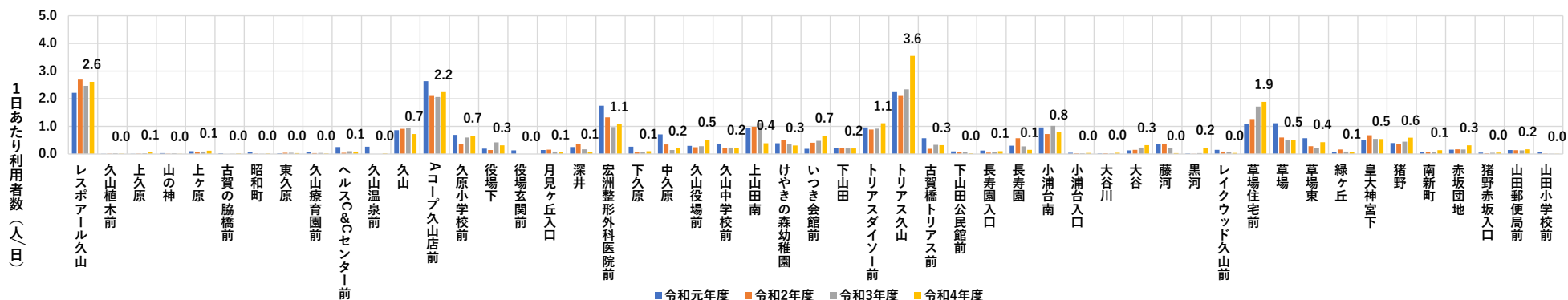
対策 ルート変更後の利用状況を把握し、利便性の向上や改善策について検討する。

◆バス停別1日あたり利用者数の推移

(i) 山田先回り



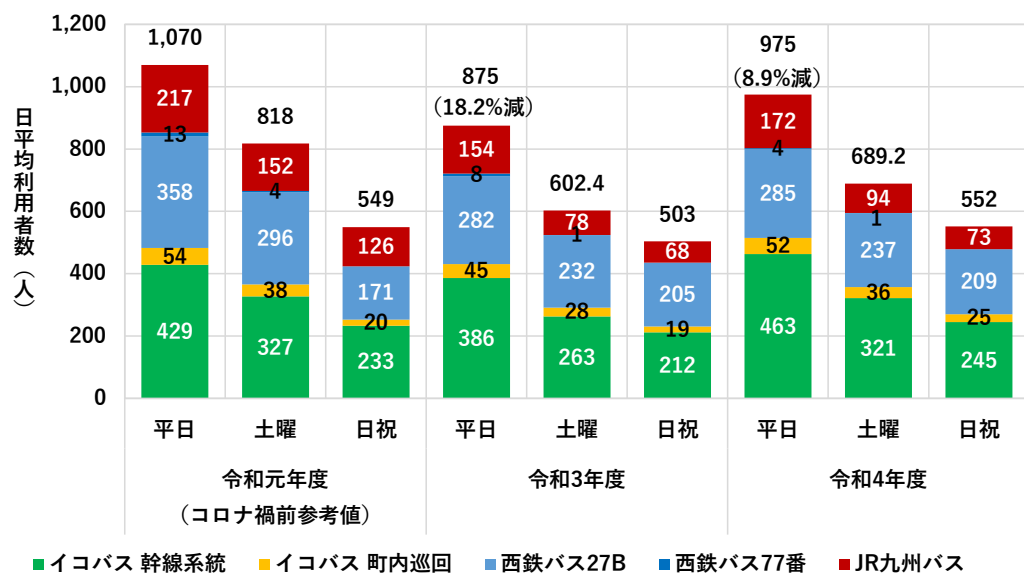
(ii) 久原先回り



①：公共交通別の利用者数の推移

- 平日は令和元年度に比べ、令和4年度では約8.9%減、ほぼ令和元年度の利用者数まで回復している。
- イコバスの令和4年度実績は、令和3年度と比較すると、利用者数は平日・土曜・日祝ともに増加しており、コロナ禍前の令和元年度の数値には及ばないものの、回復の傾向にある。
- イコバス幹線系統の利用者数が令和3年度に比べ平日で386人から463人と77人（約20%）増加している。
- 町内の西鉄バスの令和4年度実績は、令和3年度と比較して同程度となっている。
- JR九州バスの利用者数は令和3年度と4年度で、いずれの曜日でも増加している。

◆年度別曜日別平均利用者数（1日あたり）



※資料：西日本鉄道(株)、JR九州バス(株)、新宮タクシー(株)

◆調査実施期間

分類	調査実施時期			備考
	(参考値) 令和元年度	令和3年度	令和4年度	
イコバス	令和元年4月～ 翌年3月	令和3年4月 ～翌年3月	令和4年4月 ～翌年3月	運転士によるタッチパネルを使った乗降カウント
西鉄バス	令和元年4月～ 翌年3月	令和3年4月 ～翌年3月	令和4年4月 ～翌年3月	ICカード利用実績とICカード利用率(約8割)から算出
JR九州バス	令和元年6月14 ～16日	令和3年7月9 日～11日	令和4年6月 17日～19日	平・土・日祝 各1日

3 イコバスの利用者数の推移（月別）

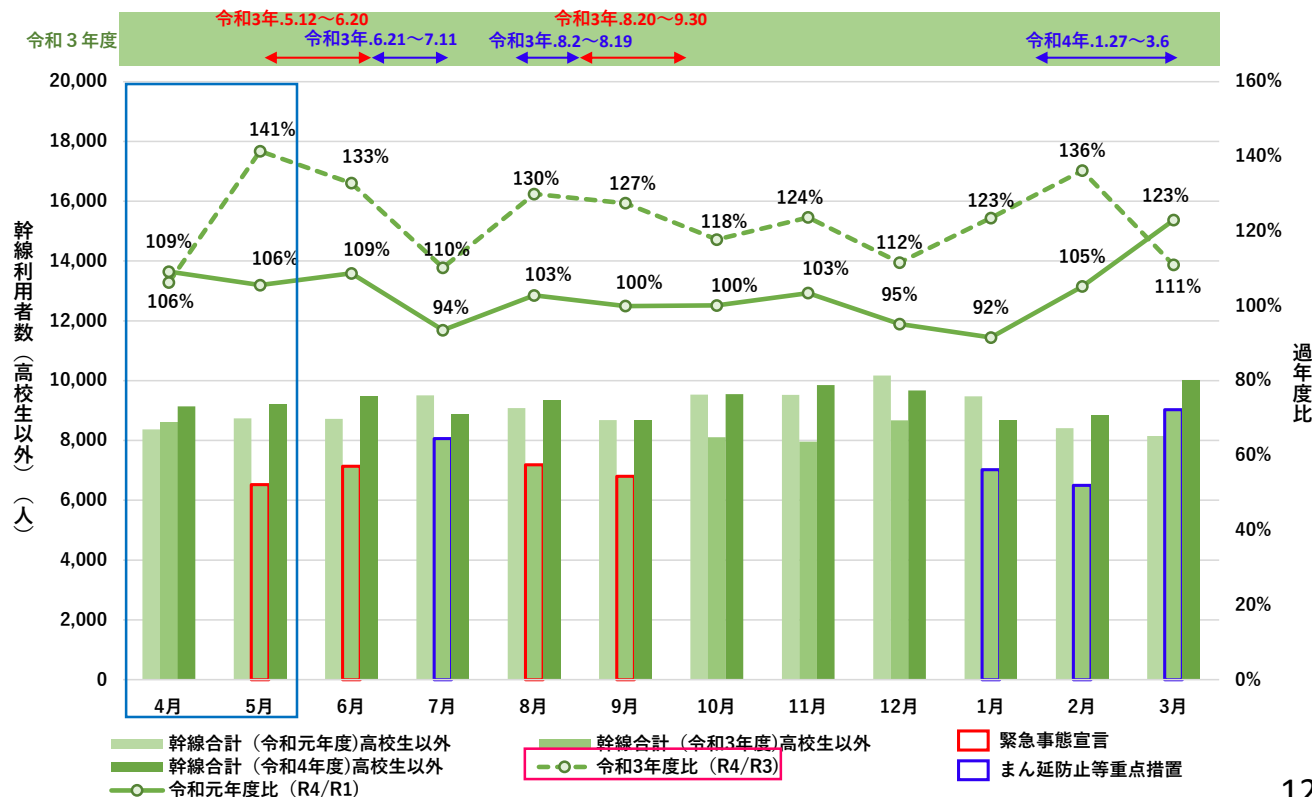
①：幹線系統（高校生以外）

- 令和4年度は、令和3年度と比較して全ての月で増加している。
- 新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、外出頻度が回復したことにより、コロナ禍前の令和元年度との比は100%前後となっている。

対策 利便性の向上に向けたダイヤの改善を引き続き行う。

◆イコバス利用者数の推移（幹線系統、高校生以外）

	令和 元年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 元年度比	令和 3年度比
	R1	R3	R4	R4/R1	R4/R3
4月	8,370	8,599	9,137	109%	106%
5月	8,738	6,525	9,225	106%	141%
6月	8,722	7,137	9,480	109%	133%
7月	9,504	8,063	8,887	94%	110%
8月	9,084	7,189	9,340	103%	130%
9月	8,679	6,805	8,675	100%	127%
10月	9,533	8,108	9,546	100%	118%
11月	9,523	7,963	9,848	103%	124%
12月	10,167	8,669	9,673	95%	112%
1月	9,473	7,022	8,672	92%	123%
2月	8,409	6,495	8,845	105%	136%
3月	8,151	9,032	10,023	123%	111%
年間 合計	108,353	91,607	111,351	103%	122%



※資料：運賃収入をもとに集計した利用データ（新宮タクシー提供）

3 イコバスの利用者数の推移（月別）

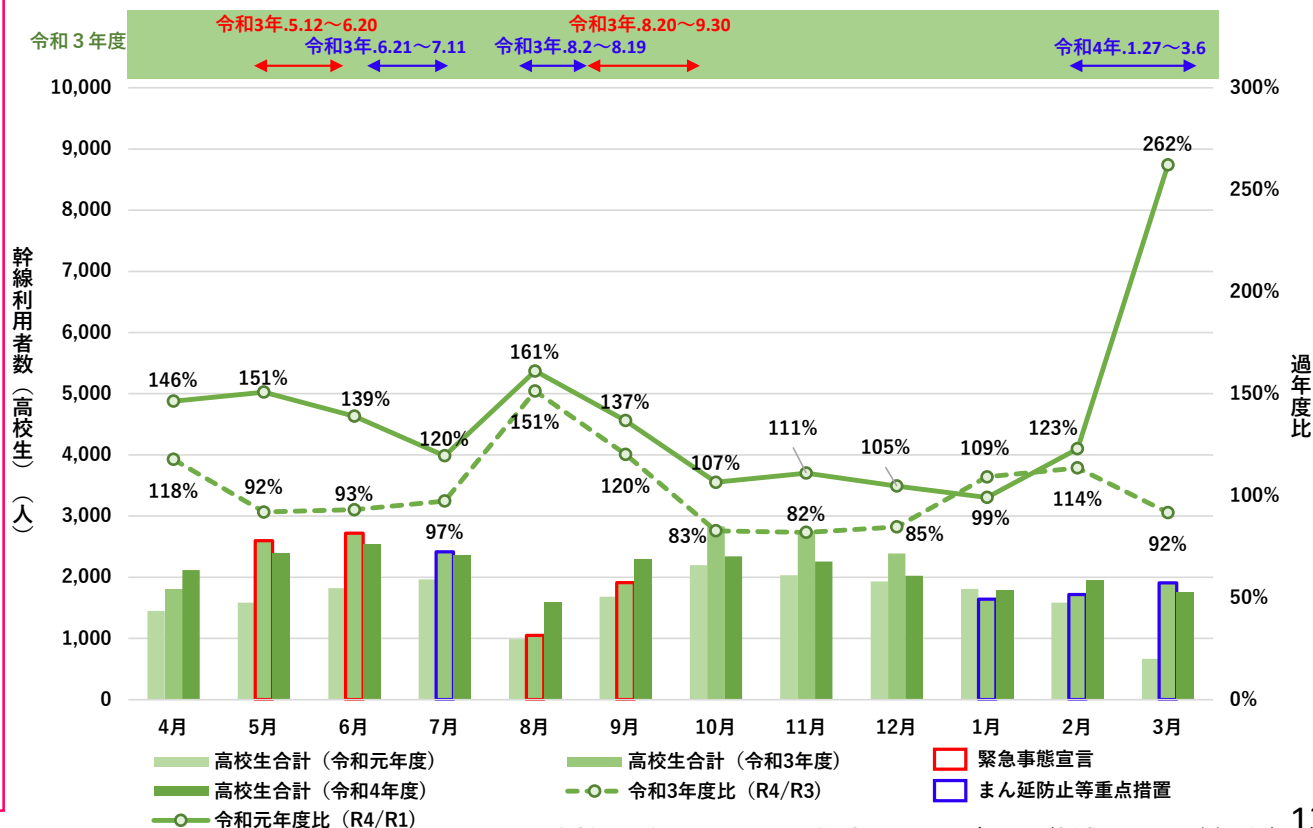
②：幹線系統（高校生）

- 令和4年度は、令和3年度と比較して、月ごとのばらつきはあるものの、ほぼ横ばいである。
- コロナ禍前の令和元年度と比較すると、令和4年度はほとんどの月で増加している。

対策 高校生が利用しやすいよう、引き続きニーズに合わせたダイヤの改善を行う。

◆イコバス利用者数の推移（幹線系統、高校生）

	令和 元年度 R1	令和 3年度 R3	令和 4年度 R4	令和 元年度比 R4/R1	令和 3年度比 R4/R3
4月	1,448	1,799	2,119	146%	118%
5月	1,584	2,597	2,388	151%	92%
6月	1,823	2,722	2,534	139%	93%
7月	1,967	2,415	2,352	120%	97%
8月	987	1,051	1,590	161%	151%
9月	1,681	1,912	2,300	137%	120%
10月	2,198	2,830	2,342	107%	83%
11月	2,033	2,753	2,258	111%	82%
12月	1,933	2,390	2,024	105%	85%
1月	1,807	1,640	1,791	99%	109%
2月	1,585	1,716	1,949	123%	114%
3月	667	1,907	1,749	262%	92%
年間 合計	19,713	25,732	25,396	129%	99%



3 イコバスの利用者数の推移（月別）

③：町内巡回

- 令和4年度は、令和3年度と比較して、全ての月で増加している。
- コロナ禍前の令和元年度と比較すると、令和4年度は同程度まで回復している。
- 対策 ルート変更後の利用状況を把握し、利便性の向上や改善策について検討する。

◆イコバス利用者数の推移（町内巡回）

	令和 元年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 元年度比	令和 3年度比
	R1	R3	R4	R4/R1	R4/R3
4月	1,397	1,227	1,344	96%	110%
5月	1,458	1,112	1,443	99%	130%
6月	1,506	1,350	1,471	98%	109%
7月	1,516	1,326	1,412	93%	106%
8月	1,401	1,104	1,397	100%	127%
9月	1,421	1,177	1,363	96%	116%
10月	1,556	1,302	1,528	98%	117%
11月	1,384	1,222	1,516	110%	124%
12月	1,372	1,245	1,325	97%	106%
1月	1,317	1,150	1,174	89%	102%
2月	1,340	1,076	1,334	100%	124%
3月	1,301	1,345	1,466	113%	109%
年間 合計	16,969	14,636	16,773	99%	115%

